

## 社員の皆様へのメッセージ

株式会社 イナテック

代表取締役社長 稲垣良次

2013. 11  
No.243

### イナテック社員の皆さん

#### おめでとうございます

10月22日『TPM優秀賞審査委員会』が開催され、みごとイナテックがTPM優秀賞カテゴリーA部門を受賞することが出来ました。これもイナテックの社員の方々が一丸となって頑張っていた成果です。

カテゴリーA部門は全国で6社合格で、その中の一社がイナテックであります。

『設備に強い人づくり』をテーマとして取組んできました。ここまで成長していただいたイナテック社員の皆さんは「やればできる!」と自信を持って下さい。

アイシン・エイ・ダブリュの川本社長様からも祝電と生花をいただき、AW調達本部長 渡辺常務執行役員さんからも祝電をいただきました。イナテックの皆様のお蔭です。

これからこのようにお客様に評価いただいた事を実績として、効果を出すことです。

つまり、イナテックの使命であります「お客様に感動して喜んでいただくこと」それは「お客様に100%良品をお届けすること」であります。

確かに昨年比で見ても品質実績は70%以上向上しております。もつと足元をかため「ダントツの品質のイナテック」をめざし、お客様に喜んでいただくにはありませんか。

これからもTPM特別賞を目指して参りますので、このチャンスにイナテック社員の方々は、このTPM活動を利用してご自分のスキルを磨いて、向上させてください。

これがイナテックの企業理念である「仕事を通して自分を成長させる」ことに繋がって行くことと考えます。本当にありがとうございます。

### 防ぎようロコモ

『ロコモ』というのは、「歩行など日常生活に必要な運動機能が低下した状態となる」ことで、「運動器症候群(ロコモティブシンドローム)」と呼ばれています。

ロコモは筋肉や骨・関節などの機能が衰え、要介護や寝たきりになるリスクが高い状態を示します。

骨や筋肉の量は20歳〜30歳代をピークに徐々に減少し、適度に体を動かしていないと60代以降、思うように動けなくなる例もあります。

「運動習慣ではウォーキングが普及しているが、太ももや尻の筋肉は強くない」関節に過度な負担をかけずに筋肉を鍛えるのが重要で、ロコモは必要最低限の内容で10分程度で済みます。ふくらはぎの筋力や下半身の柔軟性を付ける運動を常日頃から実行する習慣を身に付けることが大切です。

イナテックでは『ヘルスマチャレンジ』も終盤に入りました。我々中年組(稲垣社長・酒井部長・松井さん)は「片足立ち」「スクワット」を

毎休憩中にやっています。まさに「防（ふう）ろうロコモ」です。

若者の皆さんも着実に老化が進んでいます。今から運動習慣を身に付け、健康で長生き人生を築いて下さい。

**ロコトレでロコモを予防**

**片足立ち** バランス能力をつける

- 転倒を避けるため必ずつかまる物がある場所で
- 左右1分間ずつを1日3回実施



**スクワット** 足の筋肉をつける

- 膝がつま先より前に出ない
- 負担がかかりすぎないように、膝は90度以上曲げない
- 尻を後ろに引くようにゆっくり動く
- 5～6回繰り返す。1日3回実施



（日本経済新聞 2013年10月6日）

## 11月は品質月間

今年のテーマは

「価値ある品質で 新たな成長を！」

イナテックの品質大会は11月23日です。皆で「品質について考え」「改善の勉強」をして、「お客様に100%良品をお届けして、お客様に喜んでいただき感動していただく」とをこの品質大会で誓い合しましょう。

めざせ『ダントツ品質 イナテック』